

# 議案質疑

議案第42号について(歳出)

体育館の非構造部材

**Q** の耐震事業(天井等耐震化事業)について、この

事業により非構造部材の耐

震工事は100%終了する

のか。

**A** 教育部長 小学校の調

査対象は10校あり、そ

のうち6校は、対策不要、

残りの4校のうち1校を予

算計上し、残りの3校は他

の改修と合わせて実施しま

す。

また、中学校については

6校のうち4校を予算計上

しています。残りの2校は

建築基準法の改正を待つて

実施する予定です。

※非構造部材とは？

梁、柱、床、壁などの建

物の骨格となる材料以外の

材料。屋根や外壁材、天井

や内装材などを指す。

## 予算審査特別委員会の設置

設置

平成25年第1回定例会第4

日目において、平成25年度各

会計予算関係議案8議案を審

査するため、高知尾正義委員

長、越川哲副委員長とする議

長を除く全議員で構成する予

算審査特別委員会を設置し、

予算議案を審査することにな

りました。

予算審査特別委員会は、3

月6日、7日及び11日の3日

間開催され、市長、関係部長

等から説明があり、慎重に審

査されました。

(審議結果)

議案第34号(原案可決)

議案第35号(原案可決)

議案第36号(原案可決)

議案第37号(原案可決)

議案第38号(原案可決)

議案第39号(原案可決)

議案第40号(原案可決)

議案第41号(原案可決)

### 特別委員会質疑要約

(総務部 所管部分)

**Q** 歳入の確保は非常に厳

しいと思われるが、税収

をどのように上げていくのか。

**A** 効率的な徴収体制をと

っておりませんが、少子高

齢化が進んでいる状況で、税

収を上げていくのは、抜本的  
対策等がないと難しいと思わ  
れます。

**Q** 人事評価事業は構築さ

れたということだが、新

年度から正式な制度として始

めていくのか。

**A** 平成23年度から本格運

用しております。色々な

面で活用できるように取り組み

たいと考えています。

(市民部 所管部分)

**Q** 短期人間ドック助成事

業の短期入院総合精密検

査助成金が増額しているが、

なぜか。

**A** 今年度納付書を発送す

る際、チラシを同封した

ところの反響が大きかったため

増額しました。

**Q** 債権回収事業の緊急雇

用で何人の雇用をするの

か。

**A** 被災地で就職ができな

かった方を救済する国の

事業で、臨時職員1名の雇用

を予定しております。

(保健福祉部 所管部分)

**Q** 生活保護業務に関わっ

ている職員の中に専門職

の職員はいるのか。

**A** 資格を持っているケー

スワーカーが4名おり、

ます。

**Q** 年々社会保障費が伸び

ている中、予防対策とし

て、生活習慣病予防の対策は

どうか。

**A** 来年度、生活習慣病予

防対策として、小学生か

ら中学生を対象とする取組み

を保健師、教育委員会、学校

と連携しながら取り組む予定

です。

(教育部 所管部分)

**Q** 小学校情報化教育環境

整備事業について、購入

方法及び今までの機器を払い

下げることはしないのか。

**A** 買い取りを予定してお

ります。また、今までの

機器は、使用期間が非常に長

いものもあり、売払い等には

適さないということで処分を

予定しております。

(経済環境部 所管部分)

**Q** 不法投棄パトロール事

業について、パトロール

の実態はどうなっているのか。

**A** 現在2班体制で市内の

不法投棄の監視、ポイ捨

てごみの回収を行っています。

今年度は3班体制で取り組む

予定です。

**Q** 林業の荒廃が進んでい

るが、市はサンブスギを

から森林再生対策を計画して

いるのか。

**A** 財源等、市単独で森林

を守っていくことは難し

いので、国・県の事業を上手

に利用しながら取り組んでい

きたいと思っております。

(都市建設部 所管部分)

**Q** 町並み景観形成事業と

は、どのような事業であ

るか。また、どのように進め

ていくのか。

**A** 平成24年度より、3カ

年で景観計画を作成する

事業であり、来年度は、今年

度行った景観基礎調査に基づ

き、実際に計画を策定するも

のです。



予算審査特別委員会の審査の様子